

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	ボタン操作練習（ボタンの窓ベルト）
教科（分類）	自立活動（手指の巧緻性）

教材・教具写真

材料：フェルト布、ボタン、マジックテープ
 手順：ボタンを開けて、窓（3個）に見立てた布を開くと児童の好きな物のカードが出てくる（カードは、マジックテープで付いている）。



ベルト状にした布の先にマジックテープを付けて巻きつけることができるようにしている。
 使い方：①机上で行う場合は、机に巻き付けて動かないように固定する。
 ②服の着脱スタイルの場合は、チャンピオンベルト風に体に巻き付けて行う。

1 児童生徒の実態

- ① ボタン操作の導入として、「はずす」ことを中心とした取組を行いたい児童→机上スタイル
- ② 机上である程度でボタン操作ができるようになり、実践的な服の着脱のかたちで取組を行いたい児童→ベルトスタイル

2 期待する効果、伸ばしたい力

- ① 窓を開けたいという意欲を糧に、両手を分化させてボタンとボタンホールを持つこと。繰り返し行うことでボタンが外れる操作の感覚を身に付けること。
- ② 服の着脱と同様なスタイルで練習することで、実際のボタン操作を行うことができるようになること。